

令和6年1月29日(月)

図書新聞

愛媛県立新居浜商業高等学校図書委員会 VO1.8

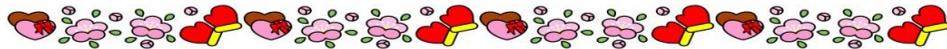
最近、寒い日が続いていますが、皆さんおかわりないですか。今年度最後の図書新聞の発行です。3年生でまだ本を借りている生徒は至急返却してください。

図書委員オススメの本！

『卒業』 東野 圭吾 著

7人の大学4年生が秋を迎え、就職、恋愛に忙しい季節、祥子が自室で死んでいた部屋は密室。自殺か、他殺か？心やさしき大学生探偵・加賀恭一郎は、祥子が残した日記を手掛かりに死の話を追求する。しかし、第2の事件は茶道の作法に秘められた異常なものだった。加賀恭一郎シリーズの初期の本です。最新刊は図書室にありますのでぜひ読んでみてください。

著作権保護により
非表示



『王様ゲーム』 金沢 伸明 著

とあるクラスに突然「王様」を名乗る人物から「王様ゲーム」というメールが届く。その命令に従わない生徒は謎の死をとげていく。そして命令は次第にエスカレートし…。各章ごとに日付からはじまっていて、物語の進行具合もわかりやすく、主人公たちが高校生ということもあり、自身に投影しやすかったです。皆さんも自分が「王様ゲーム」に参加しているようなドキドキ感を味わってみませんか？

著作権保護により
非表示



新任の先生オススメの本



☆篠原 彩花先生☆



書名『それをお金で買いますか？』市場主義の限界 マイケル・サンデル著

・あらすじ

世の中では今やほとんどのものが売りに出されている。アメリカ合衆国へ移住する(永住許可証をもらう)権利は50万ドル、絶滅の危機に瀕したクロサイを撃つ権利は15万ドル、主治医の携帯電話の番号は年1500万ドルから。また額のスペースを広告用に貸し出すと777ドル、製薬会社の安全性臨床試験で人間モデルモットになると7500ドル。病人や高齢者の生命保険を買って彼らが生きている間は年間保険料を払い、死んだときに死亡給付金を受け取る。投資家は、ことによると、数百ドルの儲けを得ることができるが、赤の他人の命を対象とし、彼らの死が早ければ早いほど投資家の儲けは多くなる。

著作権保護により
非表示

・オススメポイント

「市場と道徳」「いかにして市場は道徳を締め出すか」「生と死を扱う市場」について書かれている本です。あらゆるものがお金で取引される「行き過ぎた市場」に限界を感じ、世の中にはお金で買ってはいけないものがあることや、売買取引には道徳心や倫理感が必要であるということを改めて感じる事ができます。

本には、人の考え方や価値観を大きく変える力があります。だから皆さんにも自分の考え方や価値観を変えるかもしれないその1冊に出会ってほしいと思います。ぜひ読んでみてください。

